

9月26日(木)尾張旭市議会最終日に関わって、2つの新聞報道がありました。1つは市民祭の印刷業務をうけた業者が見積書の偽造をしていたことが発覚し、その問題から山下議員(維新)が昨年度の決算に反対したこと。(27日・中日・県内版)2つは、尾張旭市の市道のへこみが原因で、スポーツカーのランボルギーニが損傷し、その賠償のために約200万円が支払われることが議決されたというもの(同・社会面)。

1つめの見積書偽造のほうが問題だと思えますが、ランボルギーニの記事は社会面だったこともあって、ネット上にはこの話ばかりです。問合せもいくつか頂いていますが、党市議団がどのように判断したのかまとめておきます。

見積書偽造は市の事務外

尾張旭市の昨年度決算に対して党市議団も反対しましたが、反対理由は山下議員(他、彼と同会派の花井、松本の2氏)とは異なります。

新聞報道によると、印刷業務を請け負った市内の印刷会社は、自社の見積書とともに、他社の見積書も作成。他社のものは偽造であることが発覚

て、市ではありません。

市は「まつり実行委員会」へ負担金を支出しているという関わり方で、市の支出として行われた仕事ではないのです。

問題と考えるのは、市職員が「まつり実行委員会」の事務局として関わっており、受注した印刷会社が他社の見積書を持ってくることの異常さ、それを受け取る異常さ、偽造文書を見抜けない不明さです。

市が直接関与する業務は大丈夫なのか?という疑問があっても、これで決算に反対するのは苦しい。というのが本会議前に議員間でも話された認識でした。市は今回の一件を受け、他の契約についても調査を行うこととしています。

山下議員のような市の事務と外とを混同した討論に対して、決算に賛成する議員からの反論も欲しいところですが。

ランボルギーニ 弁護士も弁償やむなし

8月14日昼、ランボルギーニ社の高級スポーツカーが旭南線(場所)

は名古屋市の市境で、東名高速のガード下をくぐった西側を走行中に市道のくぼみで損傷。修理費用約200万円を支払うことになったという話。金額が大

きいので市議会の議決事項となりました。全額保険適用となつて市の腹は痛みませんが「そんなのに払うのか!」との声も聞かれます。普通車なら問題なく走れる道路なのに、おかしいのではないかと、このあたりでは、車高の低い特殊な車でも、車検が通つてしまふことではないでしょうか。



9月議会で、川村議員が行った主なものを紹介します

公契約条例制定の

決断を求める

公契約条例の制定については、この間、市長も前向きな答弁をしていますが、愛知県の検討待ちという状況です。ところが、県の研究チームの資料から、県は条例制定に否定的と思える内容です。これは、市の態度にも悪影響が出かねない

みなし寡婦控除の

導入について

みなし寡婦控除は、いわゆる未婚の母にと

と思われる、市に条例制定の決断を迫りました。答弁では、条例制定については県の検討待ちの現状維持ですが、質問の中で川村議員が紹介した、新宿区の「労働環境チェックシート」については、試行的に実施してみたい。という答弁が得られました。

今年1月28日に、日弁連が人権侵害だと計算するもので年明けから関東地方で広がりを見せています。対しても寡婦控除を適用したとみなして、保育料などの金額を計算するもので年明けから関東地方で広がりを見せています。今年1月28日に、日弁連が人権侵害だと計算するもので年明けから関東地方で広がりを見せています。対しても寡婦控除を適用したとみなして、保育料などの金額を計算するもので年明けから関東地方で広がりを見せています。

9月議会に川村議員が行った議会質問

9月議会

賛否の分かれた議案などに対する各議員の態度



：賛成 ×：反対
議長は
採決に加わりません。

議案などの名称	党派	政新あさひ				市民まちづくり ネット				公明党			フロンティア 旭			維新・福祉 改革ライン				
	議員名	川村 つよし	相羽 晴光	秋田 進	伊藤 憲男	岩橋 盛文	みと べ 茂樹	大島 もえ	篠田 一彦	早川 八郎	牧野 一吉	伊藤 恵理子	片淵 卓三	丸山 幸子	武田 なおき	森 和実	若杉 たかし	花井 守行	山下 幹雄	松本 和夫
第44号議案 一般会計補正予算						-												×	×	×
第51号議案 市税条例の一部改正		×				-														
第53号議案 国保税条例の一部改正		×				-														
第56号議案 稲葉保育園の指定管理者指定		×				-														
第57号議案 はんのき保育園の指定管理者指定		×				-														
認定1号 平成24年度 一般会計決算		×				-												×	×	×
認定2号 平成24年度 国民健康保険 特別会計決算		×				-														
認定6号 平成24年度 介護保険 特別会計決算		×				-														
認定7号 平成24年度 後期高齢者医療 特別会計決算		×				-														
請願第1号 「消費税増税中止を求める意見書」提出			×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			退席
陳情4号 学費の公私格差是正のため 市町村独自の私学助成拡充			×	×	×	-	×	×	×	×					×	×	×			
陳情6号 国の私学助成拡充 意見書提出						-					×	×	×							
意見書案第1号 地方財源の充実確保を求める意見書		×				-														

44号議案 一般会計補正予算 反対3 討論：山下
川南保育園の建替えが大きな内容。当初大規模修繕を計画していましたが、修繕ヶ所が多く工事と保育を並行して行うには子どもの安全確保も不安視され、建て替えることになりました。来年度、川南保育園は瑞鳳小学校の空き教室を間借りして運営されます。山下議員（維新）は、小学校内に保育園を新設、さらに建替えて保育園を新設する方法など、改修計画を先延ばして検討しても良いと反対討論。

51・53号 市税・国保税条例改正 反対1 討論：川村
多くの金融資産を保有する者ほど税制面の恩恵を受けることになる、優遇策を拡大する内容が盛り込まれた税制改正。

認定2号 一般会計決算 反対4 討論：川村・山下
反対討論で川村議員は、実質収支比率から2012年度は2億円程度さらに使っても良かったと指摘した上で、市が中止した私立高校生への学費補助再開を求めました。

認定2号 国保会計決算 反対1 討論：川村
過去4年間、国保会計は基金を増やし続けたことから、一般会計からの繰入がなくとも、一人あたり2～3000円の引下げが可能だったと川村議員が討論で指摘しました。

請願第1号 消費税増税中止を求める国への意見書提出
賛成3、退席1 反対討論：森
山下議員の退席は、以前所属していたみんなの党の立場からは賛成、現在所属する維新の会の立場からは賛成できないという理由。

意見書案 第1号 地方財源の充実確保を求める意見書
反対1 討論：川村
全国市議会議長会から提案のあった意見書。反対討論で川村議員は、参議院選挙の2日後に作成された内容が盛り込まれたことにより、赤字企業に対しても増税を求める内容があること、消費税増税をあてこんだ財源確保策が見られると指摘。